



2019 年度第 1 回スキルアップ研修

「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」における 精神保健福祉士の役割について

令和元年を迎え、当会も気持ちを新たに活動に取り組んでいきたいと思っております。皆さん、今年度もよろしくお願いいたします。

さて、標記研修のご案内です。皆さんも既にご存知であるかと思いますが、今回のテーマは「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」（以下、地域包括ケアシステムとする）です。2017年2月に取りまとめられた「これからの精神保健医療福祉に関する検討会報告書」では、地域包括ケアシステムの構築として、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療や障害福祉、介護、住まい、教育、就労、その他のインフォーマルサービス等を包括的に整える仕組みを目指すというものです。具体的には、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、地域の状況に応じて適切にこれらが提供できるように取り組むというものです。

このような趣旨を踏まえ、私たち精神保健福祉士は何にどのように取り組むべきなのでしょう？本研修では、地域包括ケアシステムの概要を改めて確認するとともに、実際にモデル事業として取り組んでいる地域の実践報告を交え、地域包括ケアシステムについての理解を深めるとともに、精神保健福祉士に求められる役割について考えていきたいと思っております。

詳細は下記の通りです。皆さまの参加をお待ちしております。なお、研修終了後には懇親会もごございますので、こちらもぜひご参加ください。

※スキルアップ研修は、精神保健福祉に関する制度や法律、方法論、技術論といった知識や技術に係る研修です。

記

(日時) 2019年6月22日(土) 13:15~15:15 (13:05 受付開始)

(場所) 岩手県民会館 第1会議室

(盛岡市内丸 13-1 tel:019-624-1171)

(内容) ①行政説明(30分) 地域包括ケアシステムの概要について

講師: 岩手県保健福祉部障がい保健福祉課

②実践報告(50分) 地域包括ケアシステムに係るモデル事業を通して

報告者: 地域活動支援センター星雲相談室

③その他(20分)

「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」における精神保健福祉士の役割について～「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築及び地域共生社会の実現に向けた精神保健福祉士の役割の明確化と養成・人材育成の在り方等に関する調査」から～

(対象者) 岩手県精神保健福祉士会の会員(無料)

(公社) 日本精神保健福祉士協会岩手県支部のみ加入の方(500円)

その他、研修に関心のある方(資料代:500円)

(申込方法) 申込書に必要事項を記載の上、2019年6月14日(金)までに

同封のハガキまたはホームページに掲載の申込書にてお申し込み願います。

(申込先) 岩手県精神保健福祉士会事務局(国立病院機構花巻病院内)

〒025-0033 花巻市諏訪 500 tel 0198-24-0511 fax 0198-24-1721



FAX 送信の場合、このまま送信してください（送信表の添付は不要です）。

2019 年度第 1 回スキルアップ研修 <申込〆切：2019 年 6 月 14 日（金）>

送信先 独立行政法人 国立病院機構 花巻病院

FAX 0198-24-1721 岩手県精神保健福祉士会 事務局 宛

フリガナ		性別 男・女
氏名		
勤務先	〒 ー 〔勤務先名〕	
連絡先	〒 ー ※所属先と同じであれば記載不要です。	
参加区分 (参加費用) 該当する項目 に☑してくだ さい	<input type="checkbox"/> 岩手県精神保健福祉士会の会員	
	<input type="checkbox"/> (公社)日本精神保健福祉士協会岩手県支部のみ加入の方 (500 円)	
	<input type="checkbox"/> その他、研修に関心のある方 (500 円)	
	⇒所属する職能団体名 ()	
	<input type="checkbox"/> 懇親会 (4,000 円) ※会場は当日お知らせいたします。	
備考欄	予めご質問・ご意見等がございましたら、こちらに記載願います(°д°)ノ	

※個人情報の取り扱いについて

本研修の申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送及び連絡、本会会員データの確認のみに用いることとし、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。